

第6学年 音楽科学習指導案

日時 平成24年9月5日（5校時）

児童 男子20名 女子18名 計38名

指導者 池田 聡子

1 題材名 世界の音楽に親しもう

教材 「アンデスの祭り」（ボリビア民謡） 「トーキングドラム」（アフリカ音楽）
リズムアンサンブル

2 指導内容

A表現（2）イ「曲想を生かした表現を工夫し、思いや意図を持って演奏すること。」

（3）イ「音を音楽に構成する過程を大切にしながら、音楽の仕組みを生かし、見通しをもって音楽をつくること。」

〔共通事項〕 リズム、強弱

3 題材の目標

リズムや強弱を工夫して思いや意図をもって演奏したり、自分たちのリズムアンサンブルの表現に生かしたりする。

4 題材について

本題材は、リズムや強弱の変化を聴き取り、それらのはたらきによるおもしろさや楽しさを感じ取りながら、思いや意図を生かして器楽で音楽表現をしていくとともに、テーマに沿って言葉のまとまりや語感を生かしてリズムをつくり、学習シートを用いてその組み合わせ方や強弱などを工夫することによって、リズムアンサンブルをつくる楽しさを味わうことができる題材である。

児童は、これまで歌唱や器楽の学習で、旋律の盛り上がりを感じて強弱をつけて演奏する学習を行ってきた。また、曲に合わせたリズム伴奏を考えたり、主旋律と副旋律のバランスを考えながら音の大きさを工夫したりする学習も行ってきた。しかし、本題材のように意識的に思いや意図を生かしながら演奏したり、リズムや強弱を工夫してリズムアンサンブルをつくったりすることは初めての学習となる。特に音楽づくりでは、様々な種類のリズムをつくり、楽しんで演奏をすることはできるが、そこに思いや意図をもって表現している児童は少ない。そのため、本題材の思いや意図を生かしながら演奏したり音楽をつくったりする学習にあたっては、児童の思いや意図を音楽表現に生かしていくことができるように以下のような指導をしていきたい。

第1、2時では、「トーキングドラム」や「アンデスの祭り」で表したい思いや意図に合わせてリズムや強弱が付けられていることを学習する。「トーキングドラム」は話し言葉に合わせてリズムを奏でている面白さを味わうことができる曲である。実際に言葉からリズムをつくるような活動を取り入れ、第3時以降のリズムアンサンブルづくりにつなげていきたい。また、「アンデスの祭り」はカーニバルの音楽であるとともに、リズム伴奏を楽しむことができる曲である。ウを何度か繰り返し、行列が近づいて遠ざかる様子を考えていく。この様子を表現するためには、「近づくと音は大きくなる」「遠ざかると音は小さくなる」といった強弱を工夫することができる。リズム伴奏づくりを体験しながら強弱変化を工夫することで、自分たちのリズムアンサンブルをつくる際の強弱表現の工夫へとつなげていきたい。

第3、4時では、実際にリズムアンサンブルをつくる際にテーマを考え、何を伝えたいのかを学習シートに書かせるようにする。リズムを学習シートに書く際は、もととなる言葉を書き、テーマから離れないようにしていきたい。また、強弱をつける際は、想像している場面を学習シートに吹き出しで書きこむことで、グループ内で思いや意図を共有しながら強弱表現の工夫を考え、第5時の発表会では、児童が自分たちの思いや意図を生かした表現で演奏できるように学習をつなげていきたい。

5 題材の評価規準

	観点1 音楽への関心・意欲・態度	観点2 音楽表現の創意工夫	観点3 音楽表現の技能
題材の評価規準	<p>① リズムや強弱を工夫し自分たちの思いや意図を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>② リズムや強弱を工夫し自分たちの思いや意図を生かして音楽づくりをする学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>① リズムや強弱を聴きとり、そのはたらしによる、おもしろさや楽しさを感じ取りながら、曲にふさわしい表現の工夫をするための思いや意図をもっている。</p>	<p>① リズムや強弱の工夫し、自分たちの思いや意図を生かして演奏をする技能を身につけている。</p> <p>② リズムや強弱を工夫し、自分たちの思いや意図を生かして音楽づくりをする技能を身につけている。</p>

6 指導と評価の計画

時	学 習 活 動	評価規準との関連	評価方法等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・「世界の音楽に親しもう」の「トーキングドラム」を聴く。話し言葉をまねるようにリズムを作って太鼓を打っていることをとらえる。 ・「アンデスの祭り」を歌う。□のリズム伴奏を工夫する。行列が近づいてきたり遠ざかったりする様子を、強弱をつけて表現していることをとらえる。 	観点1－①	<ul style="list-style-type: none"> ・学習シート ・児童の発言内容
2	<ul style="list-style-type: none"> ・アンサンブルシートを活用して作り方をおさえる ・最初に全体で一つのアンサンブルをつくる。 ・つくったアンサンブルを全員で演奏する。 ・自分たちのグループテーマを決める。 	観点1－②	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発言内容
3	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで、テーマに沿った言葉や擬音を使ってリズムづくりをする。 ・グループでつくったリズムを組み合わせ、前半部と後半部を工夫してリズムアンサンブルをつくる。 	観点2－①	<ul style="list-style-type: none"> ・学習シート ・児童の発言内容
4 本時	<ul style="list-style-type: none"> ・グループでつくったリズムアンサンブルに合った強弱を考える。 ・できたところから実際に自分たちのリズムアンサンブルに強弱をつけて演奏を試す。 	観点2－① 観点3－②	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発言内容 ・学習シート ・演奏聴取
5	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループのテーマをもとにしてつくったリズムアンサンブルの発表会をする。 	観点3－①	<ul style="list-style-type: none"> ・学習シート ・児童の発言内容 ・演奏観察

7 指導と評価の展開

(1) 本時の目標

- ・自分たちの思いや意図を生かし、リズムアンサンブルの強弱表現の工夫を考え音楽づくりをする。

(2) 展開

	ねらい 学習活動	○留意事項 ☆評価	資料教具
導入 10分	1 自分たちのリズムアンサンブルを演奏する。 2 前時の学習内容を確認する。 3 課題の把握をする。	○グループごとに作ったリズムアンサンブルをさらに強弱をつけて仕上げをすることを伝える。 ○テーマをもとにして言葉や擬音でつくったリズムアンサンブルに、思いや意図を生かして強弱をつけていくことを確認する。	・音楽CD ・各グループの楽譜（板書用）
テーマをもとに強弱を工夫して、自分たちのリズムアンサンブルを完成させよう。			
展開 30分	4 全体で作った「カレーライスづくり」に強弱をつける。 (1) 強弱の表現を考える (2) 演奏する 5 グループでつくったリズムアンサンブルに強弱をつける。	○強弱をつけていく際は、何を表現していくのかを考えさせる。 ○「だんだん強く」「だんだん弱く」「強く」「弱く」など、表現したい意図を考えさせながら強弱変化を選択させていく。 ○学習カードの吹き出しに記入した内容を生かして工夫して強弱をつけることを確認する。 ○一人で表現を考える時間を設定したのち、グループで意見を出し合い、考えをまとめる。 ○グループごとに実際に演奏をしながら考えをまとめるようにする。 ☆自分たちの思いや意図を生かし、リズムアンサンブルの強弱表現の工夫を考え音楽づくりをする。 【児童の発言内容・演奏聴取・学習シート】 ○お互いのよさや強弱の工夫について聴き合い、気が付いたことを発表し合う。	・リズムアンサンブルの楽譜 ・表現カード ・学習シート ・各グループの楽譜（板書用）
終末 5分	6 学習を振り返る。	○学習をして分かったことや、感じたことなどを発表させる。	・学習シート

評価規準	十分満足（A）	努力を要する児童への支援（C）	評価方法
【観点2】 ② リズムや強弱を聴きとり、そのはたらきによる、おもしろさや楽しさを感じ取りながら、曲にふさわしい表現の工夫をするための思いや意図をもっている。	リズムや強弱を聴きとり、そのはたらきによる、おもしろさや楽しさを感じ取りながら、思いや意図を、曲にふさわしい表現の工夫をするために、効果的な表現を工夫している。	グループアンサンブルの中で、児童と一緒にリズムをたたき、強弱の工夫を試して考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習シート ・話し合いの様子 ・つくったりリズムアンサンブル
【観点3】 ② リズムや強弱を工夫し、自分たちの思いや意図を生かして音楽づくりをする技能を身につけている。	リズムや強弱を工夫し、自分たちの思いや意図を生かして効果的な表現を工夫して音楽づくりをする技能を身につけている。	テーマや吹き出しに書かれた内容をもとに、どう表現に生かしていくかを考えるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習シート ・つくったりリズムアンサンブル

8 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> テーマをもとに強弱を工夫して、自分たちのリズムアンサンブルを完成させよう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <カレーライスづくり> 楽譜 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; min-height: 150px;"> 演奏するグループの楽譜 </div>
---	---